

平成 30 年度 第 1 回事務改善委員会審議結果について

平成 31 年 2 月 28 日開催の第 1 回事務改善委員会において、審査部会による職員提案 7 件の審査結果について審議し、決定した。

1 提案一覧

No.	提 案 事 業 名
1	「ぶんきょう単語辞書」の作成
2	「仕様書データベース」の作成
3	年度途中の柔軟な人事異動の実施
4	庁内文書における課長宛て写しの省略
5	口臭・体臭チェッカーの導入
6	子育て総合相談センター設置事業
7	360 度評価の導入

2 審査結果

区長優秀賞	該当なし
区長奨励賞	1 件
ユニーク賞	該当なし
事務改善委員長賞	2 件

【区長奨励賞】

No. 6 子育て総合相談センター設置事業

提 案 者	福祉部障害福祉課 谷津 星駿 企画政策部企画課 大友 百合絵 総務部職員課（東京都派遣） 石塚 裕樹 子ども家庭部幼児保育課 高木 麻子 本駒込保育園 高村 ほたる 白山東児童館 齋藤 和泉
事業概要	子育て総合相談センターを庁内に設置し、子育てに不安のある保護者等に対して相談支援を行う。個別ニーズを把握した上で、情報提供等を行い、必要なサービスを適時的確に効率よく利用できるよう、きめ細かく案内する。また、必要に応じて相談者に関する情報を関係部署間で共有することで、何度も同じ状況説明をすることなく、状況にあった支援を受けられるようフォローしていく。

講 評	子どもに関する相談体制は、児童相談所設置に向けて大きく動いているところであり、さらに大きな視点での枠組みを意識して進む必要がある。また、子育て支援課では、今後、コールセンター委託等を検討しているため、複数のチャンネルの整理も必要となる。区民と職員の両方にとって利便性が高まるよう、提案内容のブラッシュアップをすれば、実現可能性はより高まる。チャレンジする価値はある提案と見込み、区長奨励賞とする。
-----	--

【事務改善委員長賞】

No.1 「ぶんきょう単語辞書」の作成

提 案 者	福祉部障害福祉課 小林 宏一郎
事 業 概 要	区内の地名や住所、区関係の固有名詞等を登録した「ぶんきょう単語辞書」を作成し、全ての職員のパソコンにあらかじめプリインストール（事前登録）することで、職員が地名等の変換の際に個別で辞書登録する必要がなくなる。
講 評	単語辞書の作成、管理するための事務量が軽微なものであれば、変換の際のストレスは軽減されると思う。実現性も高く、効果も期待できるため、事務改善委員長賞とする。

No.4 庁内文書における課長宛て写しの省略

提 案 者	福祉部障害福祉課 小林 宏一郎
事 業 概 要	庁内文書において、原則として「課長宛て写し」は省略する取扱いとする。
講 評	現在は職位の都合上「写し」の文書を出しているが、規定上は省略することができる。既に省略している事例もあり、実現性も相当程度高いため、事務改善委員長賞とする。

3 その他

- (1) 今回ほう賞を受ける提案を全庁掲示板にて公表する。
- (2) 審査結果を踏まえ、実現に向けた検討を別途所管部署に求める。